

広島市丸子山墳墓群出土の弥生人骨

松下 真実

【キーワード】：広島県、弥生人骨、石棺墓、男性、狭・高顔

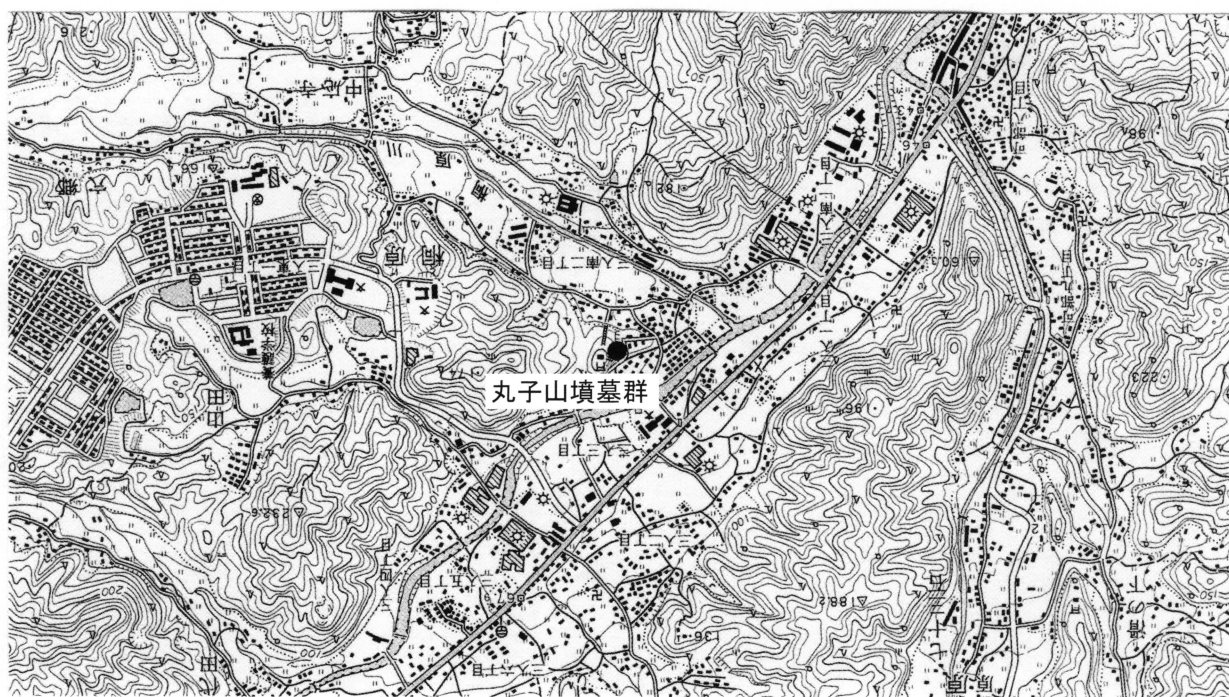
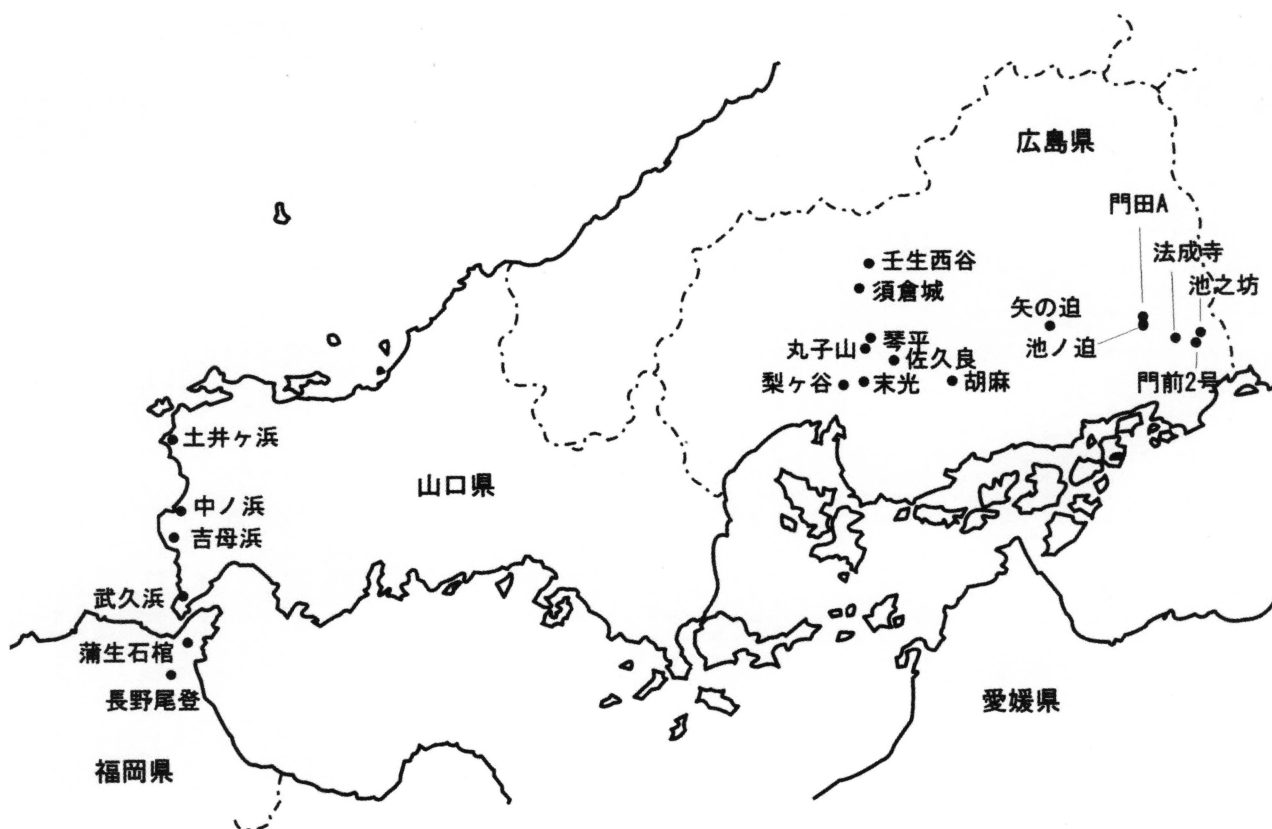
はじめに

広島県広島市安佐北区可部町三入南2丁目13号に位置する丸子山墳墓群の遺跡調査が1976年（昭和51年）におこなわれ、弥生時代の箱式石棺15基から8体の人骨が出土している。発掘調査の詳細は不明であるが、「中山村史」によると丸子山墳墓群は、太田川の支流である根ノ谷川と桐原川の合流地点を見下ろし、標高87mほどの小高い丘の山頂から中腹にかけて設けられており、弥生時代中期から後期にかけての成人用、小児用合わせて15基の箱式石棺から8体分の埋葬人骨などが出土している。その他、6号石棺からはイモ貝製の腕輪や小札状貝製品も出土している。

弥生時代人骨の多くは西日本に集中しており、主に九州と山口県の西部から保存状態の良好な弥生人骨が多く出土している。西日本の弥生人は、高顔・高身長の特徴を示す北部九州・山口タイプと、低・広顔、低身長の特徴を示す西北九州タイプ、頭型が短頭型に属し、低・広顔で顔が小さく、低身長の特徴を示す南九州・南西諸島（琉球列島）タイプの3つに分類することができる。北部九州・山口タイプの弥生人は、金関（1955、1959、1966）が大陸からの渡来人と混血した人々とみなし、渡来・混血説を唱えた。松下ら（2000）は中国との共同研究により、北部九州・山口タイプの弥生人のおおもとは大陸にあることを明らかにしている。また、西北九州タイプは、鼻根部や顔面などに縄文的な特徴が認められることなどから縄文人の直系の子孫ではないかと考えられている。一方、南九州・南西諸島タイプは、短頭型、低・広顔で著しい低身長という特徴を示す縄文人や弥生人が周辺に存在していないため、彼らのルーツは明らかになっていない。

広島県では縄文人骨から近世人骨まで各時代の古人骨が出土している。弥生人骨の出土数は増えつつあるがまだ少なく、広島市の佐久良遺跡（松下、1984a）、末光遺跡群B地点（松下、1984b）、梨ヶ谷遺跡B地点（松下、1998c）、千代田町の壬生西谷遺跡（松下・他、1989）、須倉城遺跡（松下、1998d）、府中市の打堀山遺跡A地点（松下、1997）、山の神・池ノ迫遺跡群（松下、1998b）、世羅町の矢ノ迫遺跡（松下、1997）、神辺町の池之坊墳墓群（松下、2004）がある程度である。なかでも保存状態が良好な人骨は佐久良と壬生西谷くらいである。また、弥生時代から古墳時代にかけての人骨は、千代田町の歳ノ神遺跡群（松下・他、1986）、中出勝負峠墳墓群（松下・他、1986）、竹原市の鷲の森遺跡（松下・他、1991a）、豊栄町の手島山墳墓群（松下・他、1991b）、東広島市の胡麻4号遺跡（松下、1990b）、府中市の門田A遺跡（府中市、1999）、福山市の法成寺サコ遺跡遺跡（松下、1998a）しかない。

これまで佐久良弥生人は「低・広顔」傾向を示し、千代田町の壬生西谷弥生人では「狭・高顔」傾向を示していることが明らかになっている。千代田町では、弥生時代から古墳時代に属する歳ノ神か



第1図 遺跡の位置 (1/25,000)

(Fig.1 Location of the Marukoyama tombs Hiroshima City, Hiroshima Prefecture)

ら「狭・高上顔」を示す人骨が出土し、須倉城からは「低顔」傾向を示す人骨が出土している。さらに古墳人骨では、千代田町の氏神正田古墳人が「高顔・高上顔」「高身長」を示し、中出勝負峠人では「低顔」ではあるが「高上顔」「高身長」を示しているなど多様性が認められており、縄文人の特徴を示す弥生人と渡来系弥生人の特徴を示す人骨が混在していることは注目すべきである。

今回出土した弥生人骨の保存状態は比較的良好であり、広島県内での形質的な地域差を知るうえでの貴重な資料となるものである。出土人骨の人類学的観察や計測をおこない、周辺地域の例と比較し、興味深い形質的特徴が認められたので、その結果を報告しておきたい。

資 料

本遺跡から出土した人骨は、考古学的所見から弥生時代に属する人骨である。今回報告する人骨は1号人骨と9号人骨で、ともに熟年の男性骨である。性別、年齢などは表1のとおりである。各骨の残存状態は図2に示すとおりで、頭蓋の保存状態は比較的良好である。

計測方法は、Martin-Saller(1957)によったが、鼻根部については鈴木(1963)と松下ら(1983)の方法で計測をおこなった。なお、年齢区分に関しては表2の基準のとおりである。

表1 出土人骨一覧 (Table 1. List of skeleton)

人骨番号	性別	年齢	備考
1号人骨	男性	熟年	赤色顔料
9号人骨	男性	熟年	

表2 年齢区分 (Table 2. Division of age)

年齢区分	年 齢
未成人 乳児	1歳未満
幼児	1歳～5歳 (第一大臼歯萌出直前まで)
小児	6歳～15歳 (第一大臼歯萌出から第二大臼歯歯根完成まで)
成年	16歳～20歳 (蝶後頭軟骨結合癒合まで)
成人 壮年	21歳～39歳 (40歳未満)
熟年	40歳～59歳 (60歳未満)
老年	60歳以上

注) 成年という用語については土井ヶ浜遺跡第14次調査報告書(1996)を参照されたい。

所 見

各骨の計測値は文末に一括して掲げた。

1号人骨(男性、熟年)

顔面頭蓋と前頭骨、右側頭頂骨前面部、右側側頭骨にかけて赤色顔料が付着している。

1. 頭蓋

(1) 脳頭蓋

脳頭蓋の保存状態は悪く、頭頂骨の後部から左側側頭骨、後頭骨が欠損している。前頭結節はやや発達している。乳様突起は大きい。外耳道は右側が観察できたが、骨種は認められない。縫合は、冠状縫合と矢状縫合、ラムダ縫合の内外両板の一部が観察できた。内板は三主縫合とも癒合している。外板では冠状縫合と矢状縫合は癒合しているが、ラムダ縫合は開離している。

計測値は、バジオン・ブレグマ高が 125mm で、頭蓋底長は 105mm である。頭蓋最大長と頭蓋最大幅は計測できなかったが、観察したところ最大幅はやや広いので、頭型は短頭型か、短頭型に近い中頭型だった可能性が高い。

(2) 顔面頭蓋

顔面頭蓋はほぼ完全である。眉上弓の隆起はよく発達しており、鼻骨は狭く、鼻骨はやや隆起している。歯槽性突顎傾向は認められない。

顔面頭蓋の計測値は、顔長が 102mm、頬骨弓幅は $[71 \times 2=142]$ mm、中顔幅は 101mm、上顔高は 69mm で、上顔示数は 48.59(K)、68.32 (V) となり、顔面には高上顔傾向が認められる。

眼窩幅は 49mm (右)、眼窩高は 36mm (右)、37mm (左) で、眼窩示数は 73.47 (右) となり、右側は chamaekonch (低眼窩) に属している。鼻幅は 27mm、鼻高は 53mm で、鼻示数は 50.94 で、mesorrhin (中鼻) に属している。

鼻根部の計測値は、前眼窩間幅が 15mm、鼻根横弧長は 18mm、鼻根彎曲示数は 83.33 となり、鼻骨はやや隆起している。側面角は、全側面角が 85 度、鼻側面角が 84 度、歯槽側面角が 93 度で、歯槽性突顎傾向は認められない。

下顎骨の保存状態は悪く、左側の下顎枝と下顎底から下顎角にかけて欠損している。下顎枝の幅は狭く、下顎切痕は深い。

2. 歯

下顎骨には歯が釘植していた。残存歯と歯槽の状態を歯式で示すと、次のとおりである。

⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
⑧	⑦	⑥	5	4	3	2	1		1	2	3	④	⑤	⑥	⑦	/	

[○: 歯槽開存 ●: 歯槽閉鎖 /: 不明]

(1: 中切歯、2: 側切歯、3: 犬歯、4: 第一小臼歯、5: 第二小臼歯、6: 第一大臼歯、7: 第二大臼歯、8: 第三大臼歯)

咬耗度は Broca の 3 度 (咬耗が象牙質まで及ぶ) である。また、歯の咬合形式は不明である。

3. 性別・年齢

性別は、前頭結節はやや発達しているが、眉上弓の隆起は強く、乳様突起が大きいことから男性と推定した。年齢は、三主縫合の内板は癒合しており、外板は冠状縫合と矢状縫合が癒合しているが、ラムダ縫合が開離しているので熟年と推測した。

9号人骨 (男性、熟年)

1. 頭蓋

(1) 脳頭蓋

脳頭蓋の保存状態は悪く、頭頂骨後部と左側側頭部、後頭骨が欠損している。前頭結節の発達は悪

い。外耳道は右側が観察できたが、骨種は認められない。三主縫合は、冠状縫合と矢状縫合が確認できた。内板では冠状縫合と矢状縫合ともに癒合している。外板では、冠状縫合と矢状縫合ともに開離している。9号人骨も頭蓋最大長と頭蓋最大幅は計測できなかったが、観察したところ最大幅はやや広く、最大長はそれほど長くないようなので、頭型は短頭型と推測される。

(2) 顔面頭蓋

顔面頭蓋の保存状態は比較的良好である。眉上弓は強く隆起している。歯槽性突顎の傾向は認められない。

顔面頭蓋の計測値は、中顔幅は102mm、顔高は133mmである。上顔高は80mmで著しく高く、顔示数は130.39 (V)、上顔示数は78.43 (V) となり、顔面には高・狭顔傾向が認められる。

眼窩幅は45mm (左)、眼窩高は36mm (左右) で、眼窩示数は80.00 (左) となり、左側はmesokonch (中眼窩) に属している。鼻幅は30mm、鼻高は56mm で、鼻示数は53.57 で、chamaerrhin (低鼻) に属している。側面角は、全側面角が87度、鼻側面角が90度、歯槽側面角が81度で、歯槽性突顎傾向は認められない。

下顎骨は、下顎体が残存していた。下顎骨の径はかなり大きく、下顎体の高さは高い。

2. 歯

上下両顎には歯が釘植していた。残存歯と歯槽の状態を歯式で示すと、次のとおりである。

/ 7 6 5 4 3 2 1	1 2 3 4 5 6 7 ⑧	[○: 歯槽開存 /: 不明]
8 7 6 5 4 3 2 1	1 2 3 4 5 6 7 8	

(1: 中切歯、2: 側切歯、3: 犬歯、4: 第一小臼歯、5: 第二小臼歯、6: 第一大臼歯、7: 第二大臼歯、8: 第三大臼歯)

咬耗度はBrocaの2度(咬耗が部分的に象牙質まで及ぶ)である。また、歯の咬合形式は鉗子状咬合である。

3. 性別・年齢

性別は、前頭結節の発達が悪く、眉上弓の隆起が強いことから男性と推定した。年齢は、冠状縫合と矢状縫合の内板では癒合しており、外板では冠状縫合と矢状縫合で開離しているものの熟年と推測した。

考 察

広島における保存状態が良好な弥生人骨の出土例は少なく、比較資料はきわめて少ない。よって周辺地域の弥生人骨および古墳と比較してみたい。

1. 顔面頭蓋

表3は男性の顔面頭蓋の比較表である。表3-1は広島県での比較表で、表3-2は西日本での比較表である。1号人骨と9号人骨はともに顔面頭蓋の径は大きく、とくに高径が高く、西北九州タイプの弥生人ではないことは明らかであるが、2体には計測値に若干の違いが認められるので1体ずつ比較していきたい。

まず1号人骨であるが、顔の幅径を表す頬骨弓幅は[142mm]と広く、表3-1では佐久良1号石棺に次いで大きく、表3-2では、三津と大差なく、二塚山に次いで大きい。顔の高径を表す顔上高

は 69mm で、表 3-1 では胡麻 4 号よりは小さいが、佐久良 1 号石棺、壬生西谷 SK-12 と大差なく、表 3-2 では、西北九州、大友よりは大きい、その他の資料より小さい。コルマンの上顔示数は [48.59] となり、表 3-1 では佐久良 1 号石棺と大差なく、表 3-2 では大友よりは大きい、その他の資料より小さい。また、ウィルヒョーの上顔示数は 68.32 となり、表 3-1 では壬生西谷 SK-34、胡麻 4 号と大差なく、表 3-2 では西北九州、大友よりは大きい、その他の資料より小さい。

一方、9 号人骨では、顔高、上顔高ともに表 3 では最大値となり、特に上顔高が 80mm ときわめて高く、北部九州・山口から出土している三津、金隈、土井ヶ浜の平均値よりはるかに大きい。また、顔示数と上顔示数でも最大値となり、顔面には著しい「高・狭顔」が認められる。

2. 鼻根部

表 4-1 と 4-2 は、鼻根部の比較表である。1 号人骨の鼻根彎曲示数は 83.33 で、表 4-1 では最小値になり、歳ノ神、鷲の森、胡麻 4 号に近く、また、表 4-2 でも最小値となり、鼻骨はやや隆起している。前頭突起水平傾斜角は 81 度で、表 4 では最小値となり、前頭突起はやや矢状方向を向いている。

要 約

広島県広島市丸子山墳墓群の発掘調査がおこなわれ、箱式石棺 15 基から 8 体の弥生人骨が出土している。今回報告するのはそのうちの 1 号人骨と 9 号人骨である。

広島県での保存状態の良い弥生人骨の出土は少なく、本遺跡は弥生時代から古墳時代における地域の特徴を解明する上できわめて貴重な資料となるものである。人類学的観察と計測をおこない、以下の結果を得た。

1. 本遺跡から出土した 2 体の人骨は、考古学的所見から弥生時代に属すると推測される。
2. 出土した 1 号人骨と 9 号人骨はともに熟年の男性骨である。
3. 計測はできなかったが、観察をおこなったところ、1 号人骨の頭型は短頭か、短頭型に近い中頭型に属する可能性が高い。また、9 号人骨の頭型は短頭型に属すると推測される。
4. 顔面頭蓋は、1 号人骨は頬骨弓幅が 142mm、中眼幅は 101mm、上顔高が 69mm で、コルマンの上顔示数は 48.59、ウィルヒョーの上顔示数が 68.32 となり、顔面は高上顔傾向を示している。また、鼻骨はやや隆起しているが、西北九州タイプの弥生人ほど高くはない。
5. 9 号人骨の顔高は 133mm で、上顔高が 80mm で、顔面の高径は著しく高い。ウィルヒョーの顔示数は 130.39 で、ウィルヒョーの上顔示数が 78.43 で、顔面には著しい「高・狭顔」傾向が認められる。
6. 本遺跡から出土した 2 体の弥生人骨は、渡来系弥生人の形質を示し、1 号人骨の顔面頭蓋は、壬生西谷や胡麻 4 号に近く、北部九州の三津や二塚山に近い。一方、9 号人骨は、顔高が 133mm、上顔高は 80mm と高径がかなり高く、顔面頭蓋は志波屋六本松乙や横隈狐塚に近い。また、志波屋六本松乙からは顔高が 130mm を示す弥生人が、横隈狐塚からは顔高が 134mm を示すものと、上顔高が 81mm を示す弥生人骨が出土しており、高径が高い弥生人骨が本遺跡から出土していることは注目に値する。今後広島県での弥生人、古墳人を考える上で重要な資料になるであろう。本墳墓群からは 8 体の人骨が出土しているので、残りの人骨の研究をおこなう機会が得られれば、今回の 2 体を

含めてさらに考察を深めたい。

謝辞

《攔筆するにあたり、本研究と発表の機会を与えていただいた広島市郷土資料館ならびに広島市文化財団の皆様に感謝致します。》

参考文献

1. 金関丈夫、1955：人種の問題。日本考古学講座4：238-252.
2. 金関丈夫、1959：弥生時代の日本人。日本の医学—第15回日本医学会総会学術集会記録—、1：167-174.
3. 金関丈夫・他、1960：山口県豊浦郡豊北町土井ヶ浜遺跡出土の弥生式時代人骨について。人類研究、7（附録）：1-36
4. 金関丈夫、1966：弥生時代人。日本の考古学、河出書房、東京、：460-471
5. 松下孝幸、1979：二塚山遺跡出土の弥生時代人骨。二塚山（佐賀県文化財報告書46）：242-255
6. 松下孝幸、1981：大友遺跡出土の弥生時代人骨。大友遺跡（佐賀県呼子町文化財報告書1）：223-253.
7. 松下孝幸、1984a：広島市佐久良遺跡出土の弥生人骨。広島市安佐北区白木町所在佐久良遺跡発掘調査報告（広島市の文化財第27集）：25-46.
8. 松下孝幸 1984b：広島市末光遺跡群B地点出土の弥生人骨。広島市安佐北区高陽町所在末光遺跡群発掘調査報告（広島市の文化財第28集）：90-95.
9. 松下孝幸、1985：福岡県小郡市横隈狐塚遺跡出土の弥生時代人骨。横隈狐塚遺跡Ⅱ下巻（小郡市文化財調査報告書第27集）：1-46
10. 松下孝幸・他、1986a：歳ノ神遺跡群出土の弥生・古墳時代人骨。歳ノ神遺跡群・中出勝負峠墳墓群（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第49集）：201-212.
11. 松下孝幸・他、1986b：中出勝負峠墳墓群出土の弥生・古墳時代人骨。歳ノ神遺跡群・中出勝負峠墳墓群（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第49集）：213-244.
12. 松下孝幸、1986c：島根県古浦遺跡出土の人骨。島根県考古学会誌、第3集：1-15
13. 松下孝幸・他、1989：広島県千代田町壬生大谷遺跡出土の弥生時代人骨。壬生大谷遺跡（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第75集）：63-80.
14. 松下孝幸、1990a：広島県の古人骨。みよし風土記の丘、No.40：1-4、みよし風土記の丘友の会。
15. 松下孝幸・他、1990b：東広島市胡麻2号古墳・胡麻4号遺跡出土の人骨。東広島ニュータウン遺跡群Ⅰ（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第83集）：341-357.
16. 松下孝幸・他、1991a：広島県竹原市鷺の森遺跡出土の弥生～古墳時代人骨。鷺の森遺跡発掘調査報告（付編）：1-40
17. 松下孝幸・他、1991b：広島県豊栄町手島山墳墓群出土の弥生～古墳時代人骨。手島山墳墓群（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第93集）：61-80.
18. 松下孝幸、1996：根獅子遺跡出土の弥生人骨。平戸市史 自然・考古編：405-441.
19. 松下孝幸、1997：広島県府中市打堀山遺跡A地点の弥生・古墳時代人骨。打堀山遺跡A・B地点（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書147集）：47-50
20. 松下孝幸、1998a：広島県福山市法成寺サコ遺跡・法成寺本谷古墳出土の弥生・古墳人骨。法成寺サコ遺跡・法成寺本谷古墳（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第166集）：52-58.
21. 松下孝幸、1998b：広島県府中市山の神・池ノ迫遺跡群出土の弥生・古墳時代人骨。山の神・池ノ迫遺跡群（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第165集）：75-105.
22. 松下孝幸、1998c：広島県梨ヶ谷遺跡B地点出土の弥生時代人骨。梨ヶ谷遺跡発掘調査報告（財団法人広島市歴史科学教育事業団報告書第22集）105-113.
23. 松下孝幸、1998d：広島県千代田町須倉城遺跡出土の弥生時代人骨。（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第161集）：75-84.
24. 松下孝幸、1999：門田A遺跡、東槇木山第1・4号古墳南斜面出土の人骨。門田A遺跡、東槇木山第1・4号古墳（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第183集）：103-112
25. 松下孝幸・他、2000：三東省臨瑠の周・漢代人骨と弥生人。渡来系弥生人のルーツを大陸にさぐる（日中共同研究報告1）198-318.
26. 松下孝幸、2003：広島県神辺町門前2号遺跡・道上3号古墳出土の弥生・古墳人骨。道上第2・3・5号古墳・門前2号遺跡（広島県教育事業団発掘調査報告書第6集）113-119
27. 松下孝幸、2004：広島県神辺町池之坊墳墓群出土の弥生人骨。神辺町内遺跡発掘調査概要（神辺町文化財調査報告第27集）28-38.
28. 内藤芳篤、1971：西北九州出土の弥生時代人骨。人類雑誌、79：236-248

29. 中橋孝博・他、1985：金隈遺跡出土の弥生時代人骨。史跡金隈遺跡（福岡県埋蔵文化財調査報告書第123集）：43-145。
 30. 牛島陽一、1954：佐賀県東背振村三津遺跡出土弥生式時代人骨の人類学的研究。人類学研究、1：273-303。
 31. 財津博之、1956：山口県土井ヶ浜遺跡発掘弥生前期人骨の四肢骨長に就いて。人類学研究、3：320-349

表3-1 顔面頭蓋(男性、mm、度)(Table3-1. Comparison of male facial measurements and indices)

	丸子山 弥生人 広島県 広島市 (松下・他)				壬生西谷 弥生人 広島県 千代田町 (松下・他)		佐久良 弥生人 広島県 広島市 (松下)			須倉城 弥生人 広島県 千代田町 (松下)		胡麻4号 弥生~古墳人 広島県 (松下・他)	
	1号	9号	n	M	SK-12	SK-34	1号石棺	2号石棺1号	3号石棺1号	SK-34	n	M	
	45. 頬骨弓幅	[142]	-	[1	142	[138]	-	(143)	138	-	-	-	-
46. 中顔幅	101	102	2	101.50	[102]	[96]	107	98	94	-	1	[106]	
47. 顔高	-	133	1	133	122	-	122	-	-	-	-	-	
48. 上顔高	69	80	2	74.50	68	66	70	-	61	-	1	(73)	
47/45 顔示数(K)	-	-	-	-	[88.41]	-	(85.31)	-	-	-	-	-	
48/45 上顔示数(K)	[48.59]	-	[1	48.59	[49.28]	-	(48.95)	-	-	-	-	-	
47/46 顔示数(V)	-	130.39	1	130.39	[119.61]	-	114.02	-	-	-	-	-	
48/46 上顔示数(V)	68.32	78.43	2	73.38	[66.67]	[68.75]	65.42	-	64.89	-	1	[68.87]	
40+45+47/3 顔面モズルス	-	-	-	-	-	-	46	-	-	-	-	-	
50. 前眼窩間幅	15	-	1	15	21	21	18	-	18	21	1	16	
44. 両眼窩幅	-	-	-	-	98	-	20	-	96	-	1	99	
50/44 眼窩間示数	-	-	-	-	21.43	-	90.00	-	18.75	-	1	16.16	
51. 眼窩幅(右)	49	-	1	49	41	43	46	-	43	44	1	45	
(左)	-	45	1	45	41	-	45	42	43	-	1	45	
52. 眼窩高(右)	36	36	2	37.00	33	33	35	36	33	33	1	36	
(左)	37	36	2	36.50	32	-	35	34	32	-	1	35	
52/51 眼窩示数(右)	-	-	-	-	80.49	76.74	76.09	-	76.74	75.00	1	80.00	
(左)	73.47	80.00	2	76.74	78.05	-	77.78	80.95	74.42	-	1	77.78	
54. 鼻幅	27	30	2	28.50	26	25	27	-	25	-	1	27	
55. 鼻高	53	56	2	54.50	50	51	53	-	46	-	1	57	
54/55 鼻示数	50.94	53.57	2	52.26	52.00	49.02	50.94	-	54.35	-	1	47.37	
72. 全側面角	85	87	2	86.00	81	-	89	-	86	-	-	-	
73. 鼻側面角	84	90	2	87.00	86	-	92	-	90	-	-	-	
74. 齒槽側面角	93	81	2	87.00	66	-	83	-	73	-	-	-	

表3-2 顔面頭蓋(男性、mm、度)(Table3-2. Comparison of male facial measurements and indices)

	丸子山 弥生人 広島県 広島市 (松下・他)				西北九州 弥生人 長崎県		二塚山 弥生人 佐賀県		三津 弥生人 佐賀県		大友 弥生人 佐賀県		横隈狐塚 弥生人 福岡県 小郡市 (松下)		金隈 弥生人 福岡県		土井ヶ浜 弥生人 山口県	
	1号	9号	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
	45. 頬骨弓幅	[142]	-	[1	142	12	138.42	5	144.20	6	142.41	9	140.67	6	136.83	24	140.4	27
46. 中顔幅	101	102	2	101.50	17	105.00	6	106.00	10	104.30	24	101.83	11	101.82	24	105.0	37	103.4
47. 顔高	-	133	1	133	14	117.07	9	122.56	10	125.00	18	118.67	11	126.00	20	122.4	36	123.4
48. 上顔高	69	80	2	74.50	17	68.06	10	71.60	13	74.54	16	66.63	15	71.93	24	74.5	35	72.4
47/45 顔示数(K)	-	-	-	-	12	84.60	4	84.97	4	89.95	7	83.85	3	93.13	19	87.4	24	88.5
48/45 上顔示数(K)	[48.59]	-	[1	48.59	12	49.31	5	51.34	5	53.05	7	47.55	5	52.71	23	53.1	21	51.9
47/46 顔示数(V)	-	130.39	1	130.39	14	111.78	5	117.47	8	121.58	17	116.55	6	124.38	19	117.5	34	119.3
48/46 上顔示数(V)	68.32	78.43	2	73.38	17	64.84	6	69.58	10	71.65	15	64.46	10	69.44	23	71.2	31	70.0
40+45+47/3 顔面モズルス	-	-	-	-	-	-	4	123.34	13	20.07	7	119.67	3	119.89	-	-	36	19.7
50. 前眼窩間幅	15	-	1	15	-	-	12	18.42	16	20.13	21	18.82	15	17.33	25	18.5	42	19.8
44. 両眼窩幅	-	-	-	-	-	-	9	100.33	11	102.50	22	100.23	11	98.18	24	100.0	37	100.4
50/44 眼窩間示数	-	-	-	-	-	-	7	18.25	13	20.07	20	18.82	10	17.34	-	-	36	19.7
51. 眼窩幅(右)	49	-	1	49	-	-	11	44.18	-	-	24	43.67	13	43.39	24	43.2	40	42.8
(左)	-	45	1	45	15	43.07	9	44.67	14	42.93	23	43.96	14	42.57	21	42.5	38	42.7
52. 眼窩高(右)	36	36	2	37.00	-	-	12	35.00	-	-	24	33.21	14	35.21	23	33.8	39	34.2
(左)	37	36	2	36.50	15	32.80	12	36.08	13	35.25	24	33.54	18	34.89	21	34.0	40	34.2
52/51 眼窩示数(右)	-	-	-	-	-	-	10	78.81	-	-	22	76.09	13	80.76	23	78.1	38	79.9
(左)	73.47	80.00	2	76.74	15	76.18	9	81.43	13	82.45	22	76.48	13	81.92	21	80.0	38	80.1
54. 鼻幅	27	30	2	28.50	16	27.75	11	26.27	13	27.15	25	27.36	16	25.88	25	26.9	38	27.1
55. 鼻高	53	56	2	54.50	16	51.00	11	55.18	14	53.00	23	50.74	18	53.50	25	51.8	39	53.1
54/55 鼻示数	50.94	53.57	2	52.26	16	54.41	11	47.80	13	51.38	22	54.49	16	48.01	25	52.0	37	51.0
72. 全側面角	85	87	2	86.00	15	82.00	9	84.44	11	82.55	-	-	15	83.47	22	84.3	34	83.6
73. 鼻側面角	84	90	2	87.00	-	-	10	87.20	11	87.73	-	-	15	87.00	21	89.3	38	88.0
74. 齒槽側面角	93	81	2	87.00	-	-	9	78.22	11	67.27	-	-	15	73.40	21	70.2	35	71.0

表4-1 鼻根部(男性、mm、度)(Table4-1. Comparison of male nasal root measurements and indices)

	丸子山 弥生人 広島県 広島市 (松下-他)			佐久良 弥生人 広島県 広島市 (松下)			須倉城 弥生人 広島県 千代田町 (松下)			壬生西谷 弥生人 広島県 千代田町 (松下-他)			磯ノ神 弥生人 広島県 千代田町 (松下-他)			鷺の森 弥生人 広島県 竹原町 (松下-他)			手島山 弥生人 広島県 豊栄町 (松下-他)			胡麻4号 弥生人 広島県 東広島市 (松下-他)		
	1号	9号	n M	1号石箱	2号石箱	3号石箱	SK-34	SK-12	SK-34	6号塞1号	2-2	3	SK-21	SK-32	SK9									
	n	n	M	n	n	n	n	n	n	n	n	n	n	n	n									
50. 前眼窩間幅	15	-	1 15	18	-	18	21	18	21	16	19	16	16	22	16									
50A. 鼻根横弧長	18	-	1 18	20	-	19	24	20	24	19	22	19	18	24	19									
50/50A. 鼻根彎曲示数	83.33	-	1 83.33	90.00	-	94.74	87.50	90.00	87.50	84.21	86.36	84.21	88.89	91.67	84.21									
57. 鼻骨最小幅	7	-	1 7	7	-	7	11	8	10	7	8	5	9	-	6									
44. 两眼窩間幅	-	-	-	102	-	96	-	98	-	99	99	-	94	103	99									
50/44. 眼窩間示数	-	-	-	17.65	-	18.75	-	21.43	-	16.16	19.19	-	17.02	21.36	16.16									
a. 前頭突起上幅(右)	11	-	1 11	9	-	10	11	10	10	9	9	13	10	12	11									
(左)	12	16	2 14.00	9	-	9	10	10	10	8	11	13	9	12	11									
b. 前頭突起水平傾斜角	81	-	1 81	111	-	-	-	-	-	92	-	-	84	118	-									
c. G-N投影距離	1	2	2 1.50	4	2	-	-	-	-	1	-	-	3	1	-									
d. 鼻根角	-	-	-	145	-	144	-	133	-	138	-	-	145	143	129									
e. G-R距離	-	-	-	-	-	-	-	28	-	35	-	-	38	29	35									
f. 垂線高	-	-	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	5	4	7									
f/e. 鼻根陥凹示数	-	-	-	16.67	-	16.67	-	17.86	-	14.29	-	-	13.16	13.79	20.00									
77. 鼻頰骨角	150	-	1 150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
Fa. fmo間距離	100	-	1 100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
Fh. 垂線高	13	-	1 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
Fh/Fa. 顔面扁平示数	13.00	-	1 13.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									

表4-2 鼻根部(男性、mm、度)(Table4-2. Comparison of male nasal root measurements and indices)

	丸子山 弥生人 広島県 広島市 (松下-他)			西北九州 弥生人 (松下)			大友 弥生人 佐賀県 (松下)			二塚山 弥生人 佐賀県 (松下)			三津 弥生人 佐賀県 (牛島)			横陣塚 弥生人 福岡県 小郡市 (松下)			金腰 弥生人 福岡県 (中橋-他)			土井ヶ浜 弥生人 山口県 (金関-他)		
	1号	9号	n M	n M	n M	n M	n M	n M	n M	n M	n M	n M	n M	n M	n M									
	n	n	M	n	n	M	n	n	M	n	n	M	n	n	M									
50. 前眼窩間幅	15	-	1 15	14	18.79	21	18.81	12	18.42	16	20.13	14	17.21	25	18.5	42	19.8							
50A. 鼻根横弧長	18	-	1 18	13	24.39	-	-	-	-	-	-	14	19.93	25	20.7	-	-							
50/50A. 鼻根彎曲示数	83.33	-	1 83.33	13	76.72	-	-	-	-	-	-	14	86.69	25	89.4	-	-							
57. 鼻骨最小幅	7	-	1 7	13	10.23	21	8.52	12	7.42	17	8.53	16	7.94	25	7.86	-	-							
44. 两眼窩間幅	-	-	-	19	102.37	22	100.23	9	100.33	11	102.50	11	97.18	24	100.00	37	100.4							
50/44. 眼窩間示数	-	-	-	16	18.12	20	18.82	7	18.25	13	20.07	10	17.34	-	-	36	19.7							
a. 前頭突起上幅(右)	11	-	1 11	15	8.60	-	-	-	-	-	-	17	9.18	-	-	-	-							
(左)	12	16	2 14.00	17	8.88	-	-	-	-	-	-	15	9.47	-	-	-	-							
b. 前頭突起水平傾斜角	81	-	1 81	12	84.83	-	-	-	-	-	-	9	86.33	25	93.0	-	-							
c. G-N投影距離	1	2	2 1.50	24	2.33	-	-	-	-	-	-	10	2.10	-	-	-	-							
d. 鼻根角	-	-	-	9	129.78	-	-	-	-	-	-	9	145.56	-	-	-	-							
e. G-R距離	-	-	-	9	26.11	-	-	-	-	-	-	9	31.33	-	-	-	-							
f. 垂線高	-	-	-	9	4.89	-	-	-	-	-	-	9	4.22	-	-	-	-							
f/e. 鼻根陥凹示数	-	-	-	9	18.48	-	-	-	-	-	-	9	13.63	-	-	-	-							
77. 鼻頰骨角	150	-	1 150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
Fa. fmo間距離	100	-	1 100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
Fh. 垂線高	13	-	1 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
Fh/Fa. 顔面扁平示数	13.00	-	1 13.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							

表5 脳頭蓋(mm)(Calvaria)

	丸子山		丸子山		丸		- Max.
	1号	9号	9号	平均値	平均値		
	男性	男性	n	M	n	M	
1. 頭蓋最大長	-	-	-	-	-	-	-
8. 頭蓋最大幅	-	141	1	141	-	-	-
17. バジオン・プレグマ高	125	-	1	125	-	-	-
8/1. 頭蓋長幅示数	-	-	-	-	-	-	-
17/1. 頭蓋長高示数	-	-	-	-	-	-	-
17/8. 頭蓋幅高示数	-	-	-	-	-	-	-
1+8+17/3. 頭蓋モズルス	-	-	-	-	-	-	-
5. 頭蓋底長	105	-	1	105	-	-	-
9. 最小前頭幅	90	95	2	92.50	90	95	-
10. 最大前頭幅	121	118	2	119.50	118	121	-
11. 両耳幅	-	-	-	-	-	-	-
12. 最大後頭幅	-	-	-	-	-	-	-
13. 乳突幅	-	-	-	-	-	-	-
7. 大後頭孔長	-	-	-	-	-	-	-
16. 大後頭孔幅	31	-	1	31	-	-	-
16/7. 大後頭示数	-	-	-	-	-	-	-
23. 頭蓋水平周	-	-	-	-	-	-	-
24. 横弧長	(312)	(314)	(2)	313.00	312	(314)	-
25. 正中矢状弧長	-	-	-	-	-	-	-
26. 正中矢状前頭弧長	119	125	2	122.00	119	125	-
27. 正中矢状頭頂弧長	-	-	-	-	-	-	-
28. 正中矢状後頭弧長	-	-	-	-	-	-	-
29. 正中矢状前頭弦長	116	107	2	111.50	107	116	-
30. 正中矢状頭頂弦長	-	-	-	-	-	-	-
31. 正中矢状後頭弦長	-	-	-	-	-	-	-
29/26. 矢状前頭示数	89.08	85.60	2	87.34	85.60	89.08	-
30/27. 矢状頭頂示数	-	-	-	-	-	-	-
31/28. 矢状後頭示数	-	-	-	-	-	-	-

表6 顔面頭蓋(mm、度)(Facial skeleton)

	丸子山		丸子山		Min.	-	Max.
	1号	9号	9号	平均値			
	男性	男性	n	M			
40. 顔長	102	-	1	102	-	-	-
41. 側顔長	71(右)	-	1	71	-	-	-
42. 下顔長	-	-	-	-	-	-	-
43. 上顔幅	106	108	2	107.00	106	108	-
45. 頬骨弓幅	[142]	-	[1	142]	-	-	-
46. 中顔幅	101	102	2	101.50	101	102	-
47. 顔高	-	133	1	133	-	-	-
48. 上顔高	69	80	2	74.50	69	80	-
47/45. 顔示数(K)	-	-	-	-	-	-	-
48/45. 上顔示数(K)	[48.59]	-	[1	48.59]	-	-	-
47/46. 顔示数(V)	-	130.39	1	130.39	-	-	-
48/46. 上顔示数(V)	68.32	78.43	2	73.38	68.32	78.43	-
40+45+47/3. 顔面モズルス	-	-	-	-	-	-	-
50. 前眼窩間幅	15	-	1	15	-	-	-
44. 两眼窩間幅	-	-	-	-	-	-	-
50/44. 眼窩間示数	-	-	-	-	-	-	-
51. 眼窩幅(右)	49	-	1	49	-	-	-
(左)	-	45	1	45	-	-	-
52. 眼窩高(右)	36	36	2	37.00	36	38	-
(左)	37	36	2	36.50	36	37	-
52/51. 眼窩示数(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	73.47	80.00	2	76.74	73.47	80.00	-
54. 鼻幅	27	30	2	28.50	27	30	-
55. 鼻高	53	56	2	54.50	53	56	-
54/55. 鼻示数	50.94	53.57	2	52.26	50.94	53.57	-
55(1). 梨状口高	-	-	-	-	-	-	-
56. 鼻骨長	-	-	-	-	-	-	-
57. 鼻骨最小幅	7	-	1	7	-	-	-
57(1). 鼻骨最大幅	-	-	-	-	-	-	-
60. 上顎齒槽長	48	-	1	48	-	-	-
61. 上顎齒槽幅	63	64	2	63.50	63	64	-
62. 口蓋長	-	(42)	(1	42)	-	-	-
63. 口蓋幅	-	(42)	(1	42)	-	-	-
64. 口蓋高	-	14	1	14	-	-	-
61/60. 上顎齒槽示数	131.25	-	1	131.25	-	-	-
63/62. 口蓋示数	-	(100.00)	(1	100.00)	-	-	-
64/63. 口蓋高示数	-	(33.33)	(1	33.33)	-	-	-
72. 全側面角	85	87	2	86.00	85	87	-
73. 鼻側面角	84	90	2	87.00	84	90	-
74. 齒槽側面角	93	81	2	87.00	81	93	-

表7 鼻根部(mm、度)(Nasal root)

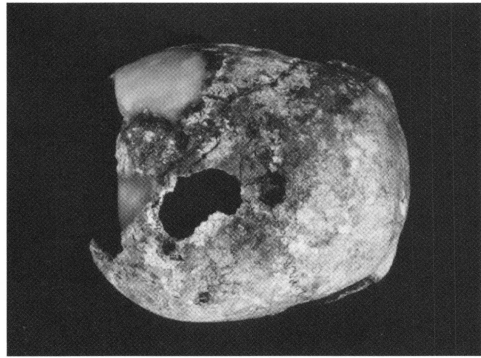
		丸子山		平均値		Min.	-	Max.
		1号	9号	n	M			
		男性	男性					
50.	前眼窩間幅	15	-	1	15			
50A.	鼻根弧長	18	-	1	18			
50/50A	鼻根彎曲示数	83.33	-	1	83.33			
57.	鼻骨最小幅	7	-	1	7			
44.	两眼窩幅	-	-	-	-			
50/44	眼窩間示数	-	-	-	-			
a.	前頭突起上幅(右)	11	-	1	11			
	(左)	12	16	2	14.00	12	-	16
b.	前頭突起水平傾斜角	81	-	1	81			
c.	G-N投影距離	1	2	2	1.50	1	-	2
d.	鼻根角	-	-	-	-			
e.	G-R距離	-	-	-	-			
f.	垂線高	-	-	-	-			
f/e	鼻根陷凹示数	-	-	-	-			
77.	鼻類骨角	150	-	1	150			
Fa	fmo間距離	100	-	1	100			
Fh	垂線高	13	-	1	13			
Fh/Fa	顔面扁平示数	13.00	-	1	13.00			

表8 下顎骨(mm、度)(Mandibula)

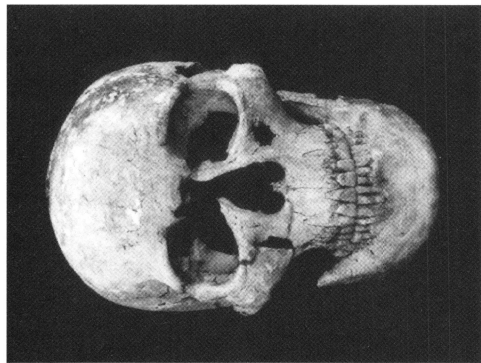
		丸子山		平均値		Min.	-	Max.
		1号	9号	n	M			
		男性	男性					
65	下顎關節突起幅	-	-	-	-			
65(1).	下顎筋突起幅	-	-	-	-			
66	下顎角幅	-	-	-	-			
67	前下顎幅	49	49	2	49.00	49	-	49
68	下顎長	-	-	-	-			
68(1).	下顎長	-	-	-	-			
69	オトガイ高	32	37	2	34.50	32	-	37
69(1).	下顎体高(右)	-	36	1	36			
	(左)	-	37	1	37			
69(2).	下顎体高(右)	-	28	1	28			
	(左)	-	29	1	29			
70	枝高(右)	-	-	-	-			
	(左)	-	-	-	-			
70(1).	前枝高(右)	-	-	-	-			
	(左)	-	-	-	-			
70(2).	最小枝高(右)	-	-	-	-			
	(左)	-	-	-	-			
70(3).	下顎切痕高(右)	14	-	1	14			
	(左)	-	-	-	-			
71(1).	下顎切痕幅(右)	34	-	1	34			
	(左)	-	-	-	-			
71	枝幅(右)	31	-	1	31			
	(左)	-	-	-	-			
71a.	最小枝幅(右)	31	-	1	31			
	(左)	-	-	-	-			
79	下顎枝角(右)	-	-	-	-			
	(左)	-	-	-	-			
66/65	下顎幅示数	-	-	-	-			
68/65	幅長示数	-	-	-	-			
68(1)/65	幅長示数(右)	-	-	-	-			
69(2)/69	下顎高示数(右)	-	75.68	1	75.68			
	(左)	-	78.38	1	78.38			
71/70	下顎枝示数(右)	-	-	-	-			
	(左)	-	-	-	-			
71a/70(2)	下顎枝示数(右)	-	-	-	-			
	(左)	-	-	-	-			
70(3)/71(1)	下顎切痕示数(右)	41.18	-	1	41.18			
	(左)	-	-	-	-			

表9 形態小変異(Non-metric crania variants)

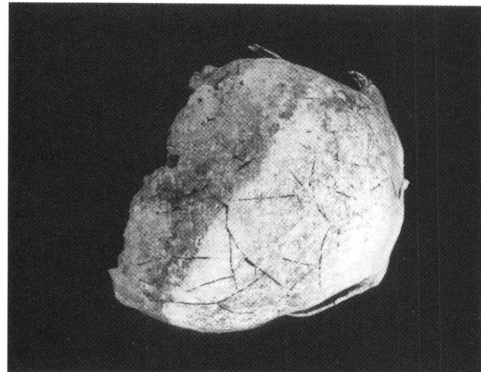
	丸子山		丸子山		
	1号		9号		
	男性	男性	男性	男性	
	右	左	右	左	
1.	Medial palatine canal(内側口蓋管)	-	-	-	-
2.	Pterygospinous foramen(翼棘孔)	-	-	/	/
3.	Hypoglossal canal bridging(舌下神経管二分)	-	-	/	/
4.	Clinoid bridging(床状突起間骨橋)	-	/	/	/
5.	Condylar canal absent(顎間欠如)	/	/	/	/
6.	Tympanic dehiscence, Foramen of Huschke(>1mm) (フシケ孔、鼓室骨裂孔)	-	-	-	/
7.	Jugular foramen bridging	-	+	/	/
8.	Precondylar tubercle	-	-	/	/
9.	Supra-orbital foramen(incl. frontal foramen)(眼窩上)	-	-	-	-
10.	Accessory infraorbital foramen(副眼窩下孔)	-	-	-	-
11.	Zygo-facial foramen absent	-	/	-	-
12.	Aural exostosis(外耳道骨腫)	-	-	-	/
13.	Metopism(前頭縫合)	-	-	-	-
14.	Os incae(インカ骨)	/	/	/	/
15.	Ossicle at the lambda(ラムダ小骨)	/	/	/	/
16.	Parietal notch bone(頭頂切痕骨)	/	/	-	/
17.	Transverse zygomatic suture(>5mm)	-	/	/	/
18.	Asterionic ossicle	/	/	/	/
19.	Occipitomastoid ossicle	/	/	/	/
20.	Epipterice ossicle	-	-	+	+
21.	Frontotemporal articulation	-	/	-	/
22.	Biasterionic suture(>10mm)	/	/	/	/
23.	Mylohyoid bridging(顎舌骨筋神経溝骨橋)	/	/	/	-
24.	Accessory mental foramen(副オトガイ孔)	/	/	-	-
25.	Mandibular torus(下顎隆起)	+	-	+	+
26.	滑車上孔(上腕骨)	/	/	/	/



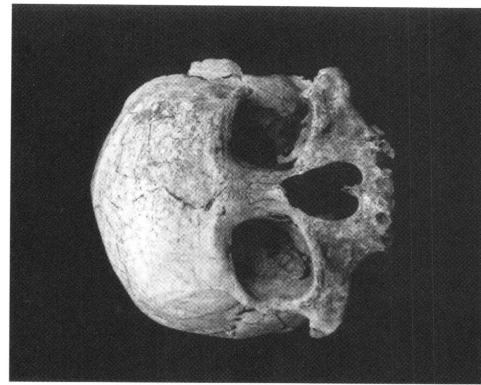
頭蓋上面 (Superior view of the skull)



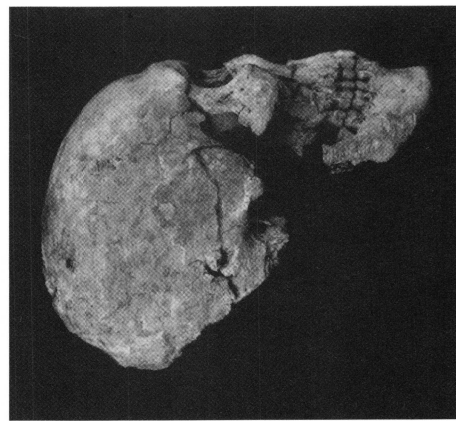
頭蓋正面 (Frontal view of the skull)



頭蓋上面 (Superior view of the skull)

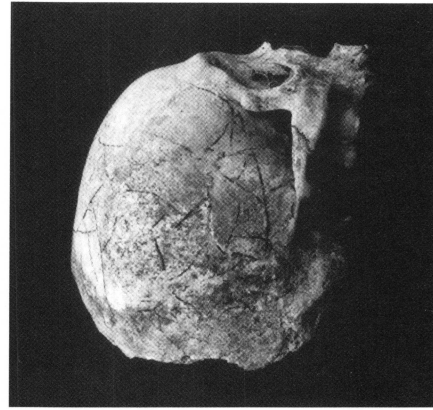


頭蓋正面 (Frontal view of the skull)



頭蓋側面 (Lateral view of the skull)

丸子山墳墓群 9号人骨 (男性・熟年)
(The Marukoyama tombs No.9, mature male)



頭蓋側面 (Lateral view of the skull)

丸子山墳墓群 1号人骨 (男性・熟年)
(The Marukoyama tombs No.1, mature male)

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

研究紀要

第5号

発行年月日 2010年3月
編集・発行 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム
〒759-6121 山口県下関市豊北町神田上 891-8
TEL 083-788-1841・1842
FAX 083-788-1843
印刷 アリフク印刷株式会社
〒759-5101 山口県下関市豊北町栗野 4896-8
TEL 083-785-0311
FAX 083-785-0312
